

全校朝会 校長講話【2月4日】

「節分・立春、元気な挨拶で暖かい春を呼び込もう！」

先週から「マラソンタイム」が始まりました。寒い日は、体を縮こませて暖かい部屋にいたくなりますが、関台小のみんなは、休み時間に校庭に出てきて、元気いっぱい走っていて、頼もしいです。

「マラソンタイム」は、2月22日（金）まで続きます。からだと心を鍛えるために、寒さを吹き飛ばすように、頑張って走りましょう。

さて、昨日は、2月3日でした。何の日だったか知っていますね。そうです、「節分」です。

みなさんの中には、「節分」ということで、「鬼は外、福は内」と言って豆をまいた人がいるのではないのでしょうか。

この「節分」は、季節を分けると書きます。つまり、2月3日は、季節の分かれ目をいい、2月4日の今日から季節が変わるということです。「春・夏・秋・冬」のどの季節かということ、そうです「春」ですね。

2月4日の今日は、春の始まりということで、「立春」といいます。寒い日が続いていて、まだまだ体が縮こまりそうになりますが、暦の上では、季節はもう春なのです。

これは、校長先生の部屋にある「胡蝶蘭」という名前の花です。去年の4月に、校長先生がこの学校に来た時に、白い花をたくさんつけて咲いていたので、今年も咲くようにと水をあげて育てていたら、だんだんと芽が出て、つぼみが膨らんできました。そして、みんながマラソンタイムを始めた先週に、二つ花が咲きました。

こんなふうに植物たちも、「春が始まったよ」と、冬から春に季節が変わったことを教えてくれています。みなさんも、時々、木々の芽を見て、そのふくらみ具合をみてください。

さあ、「立春」です。春が始まりました。そして、今日から、「あいさつ月間」が始まりました。これまで、寒くて、「おはようございます」という大きな声を出すことができなかつた人もいます。

暖かい春はもうそこまで来ています。みんなで「おはようございます」「こんにちは」と元気な挨拶をして、寒さを吹き飛ばして、暖かい春を呼び込みましょう。

